

Exhibition Schedule

月曜日 国民の祝日に関する法律に規定する休日及び特別展・くらしのうつりかわり展開催期間中等を除く
休館日
年末年始 12月29日～1月3日
※6月25日(火)、26日(水)は館内メンテナンスのため休館

2019年度 展覧会スケジュール

2019	4	春季特別展	4.6 土 ▶ 5.19 日 江口寿史イラストレーション展 彼女... 世界の誰にも描けない君の絵を描いている
	5	企画展	5.25 土 ▶ 6.23 日 明石市制施行100周年記念 郷土作家シリーズ 明石市100年の日本画家
	6	企画展	
	7	夏季特別展	7.13 土 ▶ 9.1 日 恐竜ワールド ～生物進化の大冒険～
	8	特別企画展	
	9	特別企画展	9.14 土 ▶ 10.20 日 明石市制施行100周年記念 明石藩の世界VII 城と明石の400年
	10	企画展	
	11	企画展	11.2 土 ▶ 12.8 日 明石市制施行100周年記念 発掘された明石の至宝(仮)
	12	冬季特別展	12.21 土 ▶ 2.2 日 明石市制施行100周年記念 138億光年 宇宙の旅 ～驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア～
2020	1	冬季特別展	
	2	企画展	2.9 日 ▶ 3.22 日 明石市制施行100周年記念 くらしのうつりかわり展
	3	企画展	

Information

開館時間
9:30～18:30(入館は18:00まで)

観覧料
大人200円/大学・高校生150円/中学生以下無料
※特別展及び特別企画展開催時は料金が異なりますので、詳しくはお問い合わせください
※20名以上の団体で2割引、65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示の方(介護が必要な場合は介護者も)は半額
※シニアいきいきパスポートの提示で無料

レストラン
海鮮フレンチ まるせいゆ(文化博物館敷地内)
定休日:月曜日(特別展の期間中は除く/祝日の場合は火曜日に振替)
[TEL]078-917-9797<詳しくはお問い合わせください>

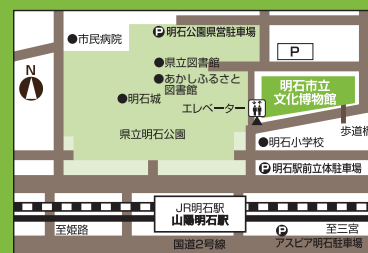
ギャラリー・大会議室利用
美術展・書道展・写真展などに利用できるギャラリー、講演会・研修会などに利用できる大会議室の貸館を行っています。
※料金や使用手続については、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

○ ギャラリー ※ギャラリーはA・Bの二分割使用ができます。

	区 分	展示延長	床面積	天井高	パネル高
ギャラリー	半室	71m	178㎡	3.05m	2.6m
	全室	142m	356㎡		

○ 大会議室
収容定員 約100名

アクセス
電 車 JR神戸線、山陽電鉄「明石」駅下車。
県立明石公園のお堀東側を北上、徒歩5分
自 動 車 第二神明大蔵谷出口より南西へ10分、
第二神明伊川谷出口(東行きのみ)より南へ10分



駐車場
駐車台数:32台
1台1時間につき100円
※ただし、1時間未満の端数は1時間とします

※駐車台数が限られるため、公共交通機関、又は近隣の有料駐車場(地図参照)をご利用ください
※マイクロバス等のご来館は、事前にお問い合わせください

明石市立文化博物館

(指定管理者:小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体)
〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号
TEL:078-918-5400 FAX:078-918-5409
<http://www.akashibunpaku.com/>



Exhibition Schedule

2019年度 展覧会スケジュール

2019.4
↓
2020.3



明石市立文化博物館

当館は明石駅から徒歩近く、

明石海峡を望む高台に位置しています。

明石の歴史と文化を「自然環境と人々の暮らし」と題して

八つのテーマで紹介する常設展示のほか、

特別展や企画展などの展覧会を開催しています。

また、ボランティアによる十二単・鎧の着付体験や

さをり織体験、エコバック作り等の

ワークショップも行っています。

春季 特別展

2019年

4.6 | 土 | ▶ 5.19 | 日 |

会期中無休

江口寿史イラストレーション展 彼女

世界の誰にも描けない君の絵を描いている

週刊少年ジャンプの『すすめ!!パイレーツ』(77年)で軽快なギャグ漫画家として連載デビュー。

続いて、美少年を主人公に描いた『ストップ!!びばりくん!』(81年)で大ブレイクした江口寿史。その後、創作の場をストーリーマンガから次第にイラストレーションの世界に広げ、90年代以降は独壇場ともいべきキュートかつクールな女性像を描く作家として活躍し、現在もそのポジションを独走しています。

本展は、<彼女>と題して、江口氏が

40年以上追求した女性の美を、新作を含む約300点のイラスト作品で紹介する最新の「江口寿史ワールド」です。女性の美しい姿を通じて、その時々の流行や若者の生き方、時代のかたちが見えてきます。



Shiggy Jr.「ALL ABOUT POP」
通常盤CDジャケット (2016)
©2019 Eguchi Hisashi

企画展

2019年

5.25 | 土 | ▶ 6.23 | 日 |

月曜休館

明石市制施行100周年記念 郷土作家シリーズ

明石市100年の日本画家

2019年に市制100周年を迎える明石市。大きく変わってきた明石市で、伝統や歴史の印象が強い日本画も、様々な画家により多彩な作品が生み出されてきました。

明石藩最後の儒学者橋本海関から現代の作家まで、この100年の間に明石で育まれた日本画を当館の収蔵品からご紹介します。

古典だけにとどまらない自己表現としての側面など日本画の幅の広い魅力をお楽しみください。



橋本関雪「老松春鳩図」



2019年

7.13 | 土 | ▶ 9.1 | 日 |

会期中無休

恐竜ワールド

～生物進化の大冒険～

地球が誕生して46億年。地球に生命が誕生したのは、約38億年前と考えられています。地球に誕生した最初の生命は、どのような姿で、どういった進化を遂げてきたのでしょうか。古代の海には、私たちの想像をはるかに超える不思議な姿の生物が生きていたことでしょう。やがて、海から陸へと生き物たちは活動範囲を広げていきます。そして、私たちもよく知る恐竜たちが誕生します。恐竜たちは、巨大化し、やがて地上の覇者となりました。

多くの研究によって判明した古代の生き物たちの姿を、化石やパネルでご紹介します。恐竜の骨格標本など、迫力の展示も見どころの一つです。今回の展覧会では、生命の誕生から恐竜の時代まで生物の進化を辿ります。ぜひ明石市立文化博物館で「生命の進化の歴史」を感じてみませんか。



「トリケラトプス全身骨格標本」
一般財団法人 進化生物学研究所 蔵



2019年

9.14 | 土 | ▶ 10.20 | 日 |

月曜休館、
但し9月16日、23日、
10月14日は開館

明石市制施行100周年記念 明石藩の世界VII

城と明石の400年

市制100周年を迎える明石市。明石海峡に面したこの地が発展するきっかけは、江戸時代初期1619年の明石城築城でした。城とともに城下町が整備され、藩領の村々では農業用水などの生活インフラが整備され、豊かな経済活動と人々のくらしが展開しました。幕末維新の動乱期を経て、明治中期には旧武家町に鉄道が開通し、城と明石の歴史は新たな局面を迎えます。城とともに城をこえて大きく発展した明石の400年を見つめます。



半月前立兜
(旧明石藩士黒田家資料)



2019年

11.2 | 土 | ▶ 12.8 | 日 |

月曜休館

明石市制施行100周年記念

発掘された明石の至宝(仮)

市内及び周辺の遺跡からの出土品を、時代やテーマを変えて毎年実施しているシリーズものです。今年は、市制100周年を記念して、兵庫県指定文化財になっている藤江別所遺跡の井戸内から出土した古墳時代の車輪石や鏡類をはじめ、中世寺院の報恩寺跡から見つかった鬼瓦類、明石市の指定文化財である幣塚古墳の埴輪など、これまでの発掘調査で出土してきた中から選りすぐりの逸品を一堂に会して展示します。地中に埋もれていた至宝の数々を通して、明石の歴史をご堪能ください。



藤江別所遺跡出土
車輪石・鏡・勾玉

冬季 特別展

2019年

12.21 | 土 | ▶ 2.2 | 日 |

2019年12月29日(日)～
2020年1月3日(金)は休館

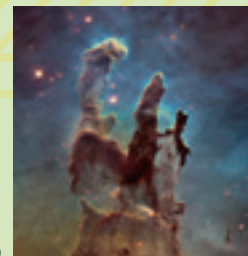
明石市制施行100周年記念

138億光年 宇宙の旅

―驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア―

2018年、創立60周年を迎えたNASA アーアメリカ航空宇宙局。アポロ計画、スペースシャトル計画、国際宇宙ステーション計画などの有人宇宙開発、また、地球や太陽系、宇宙の観測など科学的な観測においても偉大な功績を残してきました。

本展ではNASAの画像を中心に、惑星探査機や観測衛星、そして宇宙望遠鏡群などによって明らかにされてきた圧倒的に美しい天体や銀河の姿にフォーカスし、サイエンスでありながらアートのごとく見る者を魅了する天体写真の数々を展示します。無限に広がる大宇宙の魅力をたっぷりご堪能いただければ幸いです。



M16(わし星雲)[方向:へび座、距離:
6500光年] NASA, ESA, and the
Hubble Heritage Team (STScI/AURA)

企画展

2020年

2.9 | 日 | ▶ 3.22 | 日 |

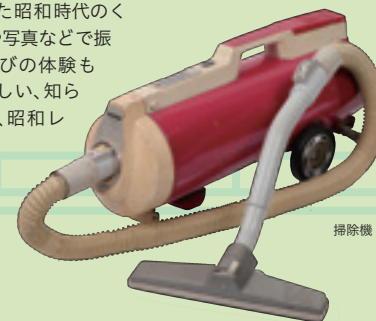
会期中無休

明石市制施行100周年記念

くらしのうつりかわり展

今では大きく様変わりした昭和時代のくらしの様子を、当時の道具や写真などで振り返ります。昔の道具や遊びの体験もでき、知る世代にはなつかしい、知らない世代はわくわくする、昭和レトロが学べる展覧会です。

※本展覧会は小学校の社会科・総合学習の参考展として、毎年多くの学校観覧でご来館いただいています。見学申込みは9月頃に開始予定です。詳しくはお問い合わせください。



掃除機

常設展

明石の歴史と文化を

「自然環境と人々の暮らし」と題して、

「明石のあけぼの」「大昔の明石」「畿内への入り口・明石」

「明石の焼き物」「明石の農業」「明石の漁業」

「明石城と城下町」「のびゆく明石」の

八つのテーマで紹介しています。